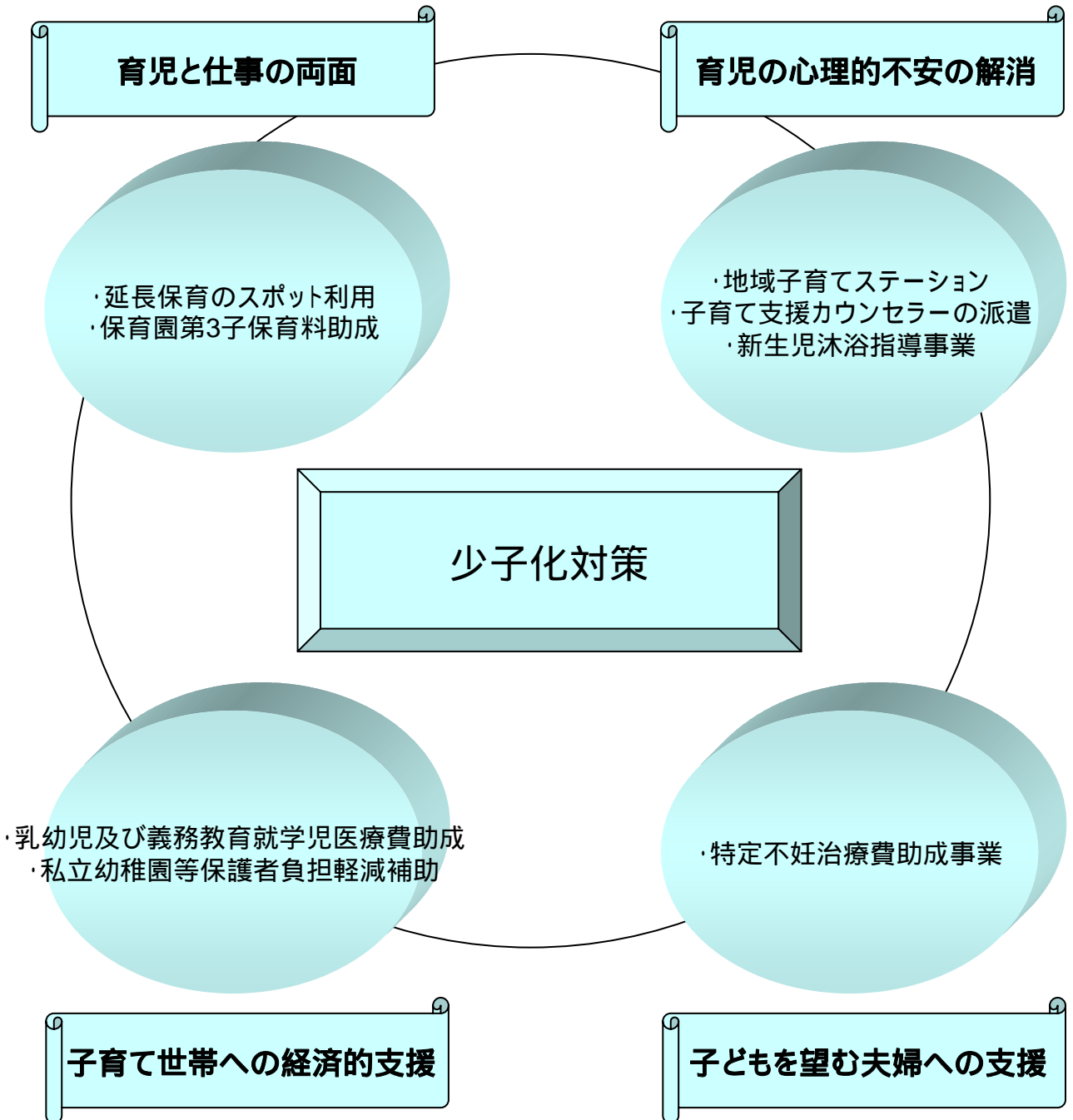


# 平成19年度当初予算案 特徴的な事業の紹介

「協働・協治都市 「文の京」の新たなステージへ」を目指す

## 少子化対策を最重要課題に

少子化対策を喫緊の最重要課題と捉え、子育て支援に取り組む



【参考】

合計特殊出生率	全国	1.26	区(私)立保育園	区(私)立幼稚園
	東京都	1.00	区立 20園	区立 10園
	文京区	0.79	私立 4園	私立 16園

## 延長保育のスポット利用

(予算額7,505千円)

(主要事業抜粋 P.3)

- ・保護者がより安心して働くことができる環境づくりを進めます。
- ・通常の延長保育枠とは別に、スポット利用枠を設け、保護者の緊急な状況に対応して保育します。
- ・区立保育園 18 園で実施します。

問い合わせ先 男女協働子育て支援部保育課 5803 - 1189  
教育推進部学務課 5803 - 1291

## 地域子育てステーション

(予算額1,800千円)

(主要事業抜粋 P.4)

- ・保育園の地域開放を進め、保育園が持っている子育てのノウハウを活かし、子育て世帯が抱える悩みや不安の軽減を図ります。
- ・保護者同士の交流や親子で楽しく過ごす場の提供などを行い、子育て支援の核としていきます。
- ・区立保育園 18 園で実施します。

問い合わせ先 男女協働子育て支援部保育課 5803 - 1189  
教育推進部学務課 5803 - 1291

## 乳幼児及び義務教育就学児医療費助成

(予算額477,342千円)

(主要事業抜粋 P.5)

- ・医療費助成制度の対象者を拡大し、子育て世帯の経済的支援を充実します。  
就学前 義務教育就学児(満 15 歳に達した日以後の最初の 3 月 31 日まで)
- ・保護者の所得制限は設けず、自己負担分全てを助成範囲にします(食事療養標準負担額を除く)。

問い合わせ先 男女協働子育て支援部子育て支援課 5803 - 1288

## 特定不妊治療費助成事業

(予算額6,000千円)

(主要事業抜粋 P.8)

- ・不妊に悩む夫婦を応援します。
- ・高額な医療費がかかる不妊治療に要する費用について、1 年度当たり 10 万円を限度に最大 5 年度助成します。

問い合わせ先 保健衛生部保健予防課 5803 - 1229

# 未来を見据えた教育の推進(日本一の教育のまち文京)

未来を切り開く教育の実現に向けた取り組み

## 文京区立小・中学校の将来ビジョン(素案)

・区立学校適正配置の推進  
・五中、七中学校統合に伴う整備

### 未来を見据えた教育の推進

・教科担任制、複数担任制推進校  
・国際教育交流インターンシップ活用事業  
・学校図書館ボランティア

・放課後オアシス運営事業  
・老朽化施設等改修

学力向上に向けて

安全・安心な学校づくり

【参考】(H18.12.1現在)  
区立小・中学校、幼稚園

小学校 20校、中学校 11校、幼稚園 10園

児童生徒数

小学校 6,690人、中学校 2,161人、幼稚園 681人

## 教科担任制・複数担任制推進校

(予算額12,422千円)

(主要事業抜粋 P.10)

- ・小学校に教科担任制・複数担任制を導入し、学校規模に応じた教育の質の向上と児童の学力向上を図ります。
- ・**教科担任制推進校(2校)**  
学級数の比較的多い学校では、特に高学年を中心とした教科担任制を実施し、教科の専門性を生かした教育を推進します。
- ・**複数担任制推進校(2校)**  
学級数の比較的小さい学校では、学年学級の実態に応じた複数担任制を実施し、各学級でのきめ細かな指導の充実を推進します。

問い合わせ先 教育推進部指導室 5803-1300

## 放課後オアシス運営事業

(予算額8,982千円)

(主要事業抜粋 P.14)

- ・子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりを進めます。
- ・文の京自治基本条例に基づく協働・協治の理念の実践として、NPO が、地域の団体やボランティアの協力を得て、子どもの見守りを行います。
- ・フットサル、囲碁、手工芸、紙芝居、宿題等の指導などを、昨年9月から汐見小学校で実施しています。

問い合わせ先 教育推進部庶務課 5803-1302

## 区立小・中学校将来ビジョンの推進

(予算額8,761千円)

(主要事業抜粋 P.16)

- ・子どもたちの未来を見据えた新しい学校づくりを進めます。
- ・「文京区立小・中学校将来ビジョン」は、小・中学校の具体的な配置計画を含めた将来像で、今後10年の計画期間に統合や改築を伴う10の個別計画です。
- ・将来ビジョン(素案)に対する区民意見、教育改革区民会議での検討、保護者アンケートなどを踏まえ、策定していきます。

問い合わせ先 教育推進部教育改革担当課 5803-1292

## 誰もがいきいき暮らせるまちづくり

### コミュニティバス運行事業

(予算額47,415千円)

(主要事業抜粋 P.18)

- ・誰もが日常便利に利用することができるコミュニティバスの運行を開始します。
- ・コミュニティバスが単なる交通システムではなく、区民の皆さんの活動の架け橋になり、温かみのある地域コミュニティ、賑わいのあるまちづくり、文化資産を活用した観光の推進に役立つように、(仮称)沿線協議会を設置し、区民の皆さんとともに育てていきます。
- ・コミュニティバスの愛称は、299の応募作品の中から『Bぐる』に決定しました。『Bぐる』のBは文京(Bunkyo)のBを表し、文京区をぐるっと巡るコミュニティバスの意味を込めています。

問い合わせ先 区民部区民課 5803-1387

## 文京区コミュニティバス運行事業

### 1. 運行予定コース

シビックセンター(春日駅・後楽園駅)から、水道橋駅、白山駅、千駄木駅、駒込駅、千石駅を経由し、シビックセンターに戻る一部循環型路線

### 2 コミュニティバスの愛称

299 の応募作品の中から、コミュニティバス推進会議で「Bーぐる」(びーぐる)に決定した。

「Bーぐる」の B は文京(Bunkyo)の B を表し、文京区をぐるっと巡るコミュニティバスの意味が込められている。

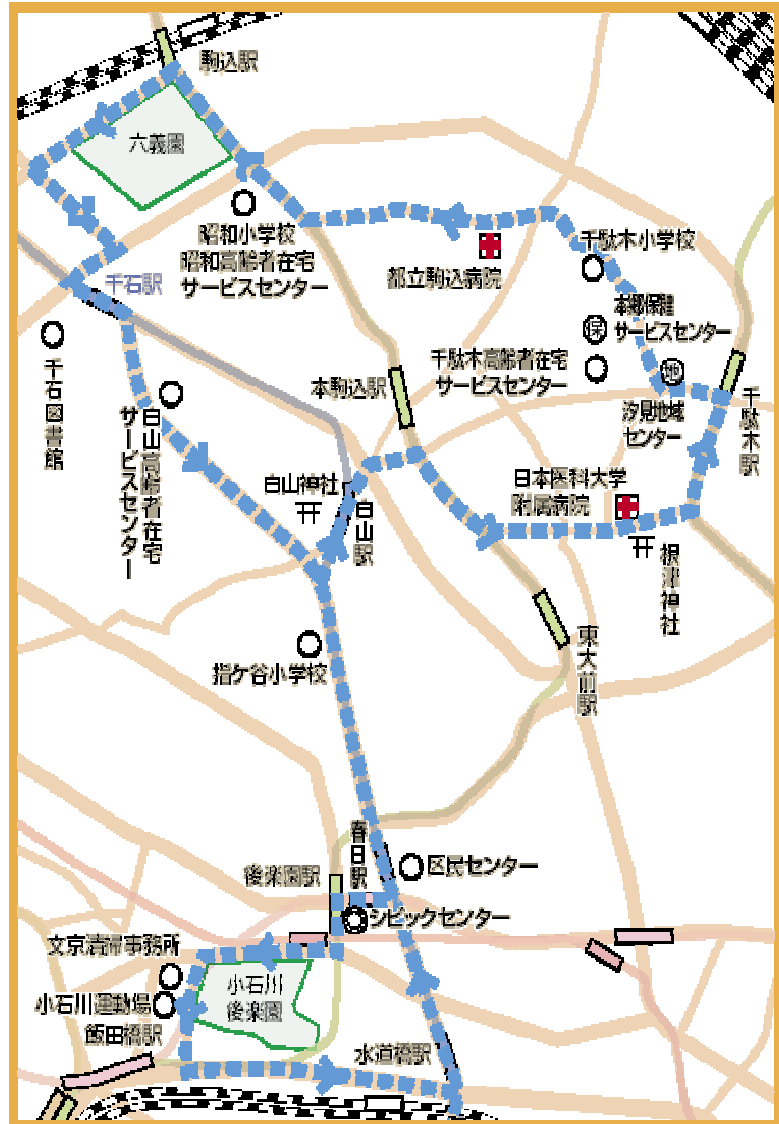
今後は、「Bーぐる」にふさわしいバスのデザイン、キャラクターの製作を進める予定である。

#### 【愛称募集内容】

- (1) 募集期間：平成 18 年 12 月 10 日から平成 19 年 1 月 10 日まで
- (2) 応募総数：6 1 2 件（作品数 299 個）
- (3) 選定基準

- 親しみがある
- 文京区にゆかりの言葉が使われている
- 音節が短く、発音しやすい
- 路線の拡大にも適応する
- 性別を意識させない
- 他の使用例がない など

(関東運輸局へ申請中のコース概略図)



## 文の京体操の考案・普及

(予算額3,215千円)

(主要事業抜粋 P.23)

- ・区民の皆さんに日常的に地域ぐるみで介護予防や健康づくりを実践していただけるよう、高齢者を中心に誰もが無理なく楽しく行える「文の京体操」(文京区版介護予防体操)を考案し、普及を図っていきます。
- ・20年度からは、「文の京体操」と17年度より実施している「高齢者エアロビクス」をセットにして展開していきます。

問い合わせ先 介護保険部高齢者福祉課 5803-1209

## ペットボトル集積所回収・白色トレイ拠点回収

(予算額50,718千円)

(主要事業抜粋 P.27)

- ・3Rの推進を図り「モノ配慮社会」の実現を目指します。
- ・新たなリサイクルへの取組みとして、区内全域の集積所約7,000箇所ですべてペットボトルの回収を行います。
- ・地域活動センターなど区内施設10箇所ですべて白色トレイの拠点回収を行います。

問い合わせ先 資源環境部リサイクル清掃課 5803-1184

## 文の京フェスタ(区制60周年記念)

(予算額15,500千円)

(主要事業抜粋 P.20)

- ・区民の皆さんと区制60周年を祝います。
- ・区民の皆さんが文化・芸術にふれる機会を創造し、シビックホールや区民ひろば等で一般区民向けコンサート等を開催します。
- ・平成18年度から展開している「区内まるごとキャンパス」をキャッチフレーズとした「文京アカデミー構想」の一環として、区内15大学や平成18年10月に立ち上げた「文京ミュージズネット」などとの協働による記念事業や共同企画展を行います。

問い合わせ先 区民部アカデミー推進課 5803-1307

### 主な区制60周年記念事業

・文京区制60周年記念事業経費	600千円
・文の京観光グッズ作成助成	3,000千円
・五大まつり助成	7,653千円
・文京朝顔・ほおずき市助成	1,708千円
・下町まつり助成	4,981千円